

関西ハーモニカ連盟会報

ハーモニー

Harmony



ドレミちゃん
© 関西ハーモニカ連盟 2011

205

2015年10月

関西ハーモニカ連盟 組織 2015年8月15日現在

- | | | | |
|----------------------------|--|------------------|---|
| 常
任
理
事 | | 会 長 | 仲村 眞 〒558-0054 大阪市住吉区帝塚山東1-7-15 フォルム帝塚山 309号
TEL 06-6674-0152 FAX も同じ |
| | | 理 事 長 | 吹上晴彦 〒602-8488 京都市上京区真倉町 757-107
TEL 075-411-1531 FAX も同じ |
| | | 副理事長兼事業部長 | 梁木 進 〒599-8116 堺市東区野尻町 192-20
TEL 072-284-8808 FAX 072-286-4890 |
| | | 事業部長補佐 | 常任理事 (以下役職名省略) 岩本洋之、内田常雄、金丸寿夫、喜多創平
坂田利雄、竹本雅英、保理江元子 |
| | | 副理事長兼事務局長 | 村上博昭 〒630-0141 生駒市ひかりが丘 1-13-20
TEL 0743-79-9559 FAX も同じ |
| | | 事務局長補佐 | 角野まゆみ |
| | | 編 集 局 長 | もり・けん 〒594-0041 和泉市いぶき野 4-1-4-209
TEL 0725-57-7235 FAX 06-6353-1393 (会報の原稿は会報編集室まで) |
| | | 連盟会報編集室 | (会報の原稿の送付先、会報誌に関する問い合わせ等) もり・けん、浅井瀧子
harmonica@cardandmedia.co.jp
〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町 6-12 西栄ビル 2F H・U・N企画内
TEL 06-6352-8005 FAX 06-6353-1393 |
| | | 編集局長補佐 | 田口幸輝 |
| | | 研 修 部 長 | 小林由美子 〒662-0046 西宮市千歳町 7-42
TEL 0798-22-1844 FAX も同じ |
| | | 研修部長補佐 | 浅井瀧子、住田陽子、永野富康、西本豪介、丸山茂生 |
| | | 組 織 部 長 | 梅田恒弘 〒611-0021 宇治市宇治塔川 3-11
TEL 0774-21-2373 FAX 0774-39-5506 |
| | | 組織部長補佐 | 松岡郁子、渡辺晃志 |
| | | 会 計 部 長 | 柴田正之 〒654-0013 神戸市須磨区大手町 5-3-1
TEL 078-734-5157 FAX も同じ |
| | | 会計部長補佐 | 新山ミツ子 |
| | | 理 事 | (五十音順) 浅田道一、浅見満夫、新井尚子、飯塚 昭、稲垣裕子、井上純一、上垣博子、
小川末佐子、尾崎雄三、小野浩子、金谷輝夫、鐘ヶ江義行、木ノ山洋子、木原 淳、
斉藤正勝、佐藤 長、園 真佳、高阪他美子、高山美千代、竹内寿子、谷 正雄、
谷口昌子、辻田鑑三、辻部暁子、戸田秀徳、富久鉄男、仲井治夫、中谷 晃、中西富佐男、
中村あけみ、野村俊夫、羽原伸示、林 和子、林 一義、原田和春、原田忠雄、福島隆志、
藤本 勇、藤原延之 松川義明、松本千佳子、道下雅之、光野利一郎、山口昌代、
和谷篤樹、渡邊義明 46人 |
| | | 会 計 監 査 | 松井千春 |
| | | 常 任 顧 問 | (五十音順) 大石喜一郎、岡谷秀喜、後藤貞男、笹山恵司、田中祥雄、寺村安雄
村上浩一、吉村則次 8人 |
| | | 顧 問 | (五十音順) 岡村貞彦、楠 陽児、西田幸司、村田 潤、渡辺 昇 5人 |
| | | 特 別 顧 問 | (五十音順) 甲賀一宏、斎藤寿孝、十河陽一、徳永延生、森本恵夫、和谷泰扶 6人 |

関西ハーモニカ連盟 ホームページ <http://www.glayva.net/kansai.htm>

入会のご案内 組織部長

入会金：1000円（団体は1団体1律1000円）

年会費（1月から12月）：

個人会員 5000円、地域外個人会員 5000円、準会員（30歳未満の方）1000円

団体会員（5名以上の団体で1名につき）1000円、賛助会員 10000円

郵便振替口座：00950-6-115527、加入者名：関西ハーモニカ連盟、通信欄に「入会申し込み」と記入してください。

◎入会申込書は必ず組織部へお送り下さい。

ハーモニカが好きなら、吹く方、吹かない方、上手な方、下手な方、上手になりたい方、ニュースだけほしい方等、どなたでも入会できます。



関西ハーモニカ連盟会報 ハーモニニー 第205号

(2015年10月号)

発行部数 600 毎年4、7、10、1月に発行 (送付はそれぞれ前月中下旬)

表紙写真は、中村和美さんのお孫さん、昭希ちゃん。裏表紙の写真は廣津さんのお孫さん(19年前)福角祐里子さんと小野浩子さんのお孫さんたちです。

CONTENTS 目次

いよいよです！ 第26回 関西ハーモニカ祭り	事業部	2
2015年第5回～6回常任理事会実施報告	事務局 角野まゆみ	2
2015年 スプリングコンサート決算	会計部長 柴田 正之	3
追悼 岩崎重昭先生 兄のような先生！堂々たる栄光の生涯でした	会長 仲村 眞	4
“ 優れた奏者たちの育ての親、まさにハーモニカ界の恩師！	理事長 吹上 晴彦	6
“ 私の人生は、先生によって大いなる幸へと導かれた	事務局長 村上 博昭	7
2015年度 第1回研修会報告	源馬 英人	8
2015年度 第2回研修会に参加して	角野まゆみ	10
2015年度 研修会へのお誘い	研修部長 小林由美子	13
ハーモニカカレンダー		14
教室だより ソフィア堺アンサンブル	吉村 則次	18
教室だより 八木市民センター・ハーモニカクラブ	宮脇 次成	19
教室だより 三重県ハーモニカ協会&さわやかアンサンブル	辻 英郎	20
第7回 吉村クロマチック教室発表会	吉村 則次	22
F I H ジャパン・ハーモニカ・コンテストの結果	吉村 則次	22
南里沙がサントリーホールに登場	吉村 則次	24
本当になくなったMD	吉村 則次	24
南里沙 新しいCD発売 エル・ムンド	吉村 則次	24
第47回 みんなのハーモニカコンサート	柴田 正之	25
みんなのハーモニカコンサートに参加して	高橋 史恵	25
みんなのハーモニカコンサートを終えて	松下 節子	25
ハーモニカが上達するための大切なこと (60)	池田 輝樹	26
新発売教本「ベース音付コードハーモニカを始めよう」他1冊	編集局 浅井 瀧子	27
楽譜 「いろはにほへと・あいうえお」	池田 輝樹	28
ハーモニカチャリティーコンサートを終えて	寺村 安雄	30
新聞の切り抜き 「平和の音色 永久に」	仲村 眞	30
うれしいハーモニカとの出会い	山中 孝夫	31
温故知新「アリラン峠の歌」	寺村 安雄	32
「あなた、お空の上でふいていますか？」	今川三千代	34
思わぬ便りあり	編集局 浅井 瀧子	34
会員のみなさまへ！ お知らせ	編集局 浅井 瀧子	35
編集後記	もり・けん	36

いよいよです!

第26回 関西ハーモニカ祭り

主催 関西ハーモニカ連盟



《入場無料》

開催日時 2015年10月3日(土) 開演：午前11:00(開場10:30)

2015年10月4日(日) 開演：午前10:00(開場9:30)

会場 京都テルサホール (Tel 075-692-3400)

2015年 常任理事会実施報告

角野まゆみ

第5回常任理事会実施報告

1. 日時 2015年5月18日(月)午後6時より
2. 場所 ふんふんさろん
3. 議題 (1)2015年度活動・運営の継続審議
①西日本コンテストについて 来年実施に向けて企画委員会を設置する。
②当連盟事務所開設について 編集室に連盟専用電話をひき、対外的な対応をする。
(2)第26回関西ハーモニカ祭りについて 予算案
(3)①編集局 原稿締切日厳守のお願い
②組織部 連盟会員名簿を7月号にて発行する。
③研修部 7月26日(日)講師 ボンボア

第6回常任理事会実施報告

1. 日時 2015年8月17日(月)午後6時より
2. 場所 ふんふんさろん
3. 議題 (1)第26回関西ハーモニカ祭りについてプログラムのチェック
(2)第11回西日本コンテストについて 企画委員会報告と承認
(3)①会計部 スプリングコンサート決算について
②編集局 事務所開設について
③組織部 会員動向について

2015年 スプリングコンサート決算

2015年3月8日 大阪市立中央公会堂

関西ハーモニカ連盟
会計部長 柴田正之
2015年7月29日

決算その1

収入の部		
項目	金額	摘要
前売り券 1032枚	2,064,000	
当日券 17枚	42,500	
お祝い	20,000	2件、花代含む
収入合計	2,126,500	

決算その2

収入の部		
項目	金額	摘要
室使用料返金	90,600	大阪中央公会堂
収入合計	90,600	

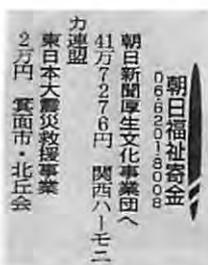
支出の部		
室使用料	272,640	振込料含む
設備代	174,120	花代等含む
音響技術員費	153,510	
プログラム代	94,392	1200部
プログラム送料	900	
チラシ代	162,432	1万枚
チケット代	28,252	1200枚
チケット送料	23,960	
看板制作費	13,172	
司会者お礼	30,000	
出演者・謝礼・交通費	378,000	東京5名 関西26人
出演者・司会・昼食費	32,000	
世話人交通費	93,000	常任理事会2回分含む
世話人食事代	26,000	
会場下見交通費	20,120	
封筒製作費	13,284	
保険料	8,140	
アンケート用紙	6,000	
ビデオ撮影基本料	24,000	
著作権料	112,546	
雑費	42,756	
支出合計金額	1,709,224	

支出の部		
雑費	870	振込代等
支出合計金額	870	

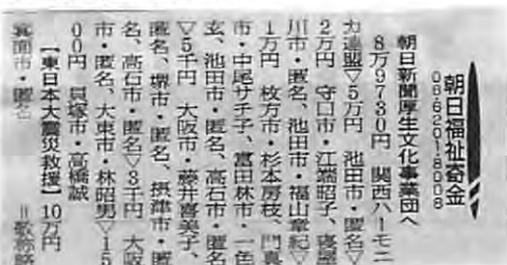
余剰金額	89,730
------	--------

余剰金額はともに朝日新聞厚生文化事業団へ寄付
寄付合計金額 507,006

2015年6月10日
朝日新聞・大阪市内版



2015年7月26日
朝日新聞・大阪市内版



余剰金額	417,276
------	---------

注 その1の決算がハーモニー7月号の仮決算と大幅に異なっているのは、著作権料が予想以上であつたため。

兄のような先生！堂々たる栄光の生涯でした

会長 仲村 眞

本年 2015(平成 27)年 7 月 18 日、日本のハーモニカ界の重鎮、岩崎重昭先生が亡くなられました。享年満 87 歳でした。

岩崎先生は岡本吉生さんが書き記された「あつぎハーモニカ物語」に述べておられるように「川口章吾、佐藤秀廊ら先人達の精華を受けてハーモニカ音楽を芸術にまで高めた岩崎重昭」であり、その類い稀な指導力により多くの演奏者、指導者を育てられました。

私が初めて岩崎先生にお会いしたのは、新潟で産婦人科を開業していた父、仲村洋太郎が戦後の混乱期にあってこれからの日本を背負う若い人に夢を、という思いから高校生のハーモニカ指導者を要請し、その任を担って先生が新潟へ来られた時でした。1951(昭和 26)年夏。岩崎先生はその時弱冠 23 歳。私は先生より一廻り年下の 11 歳(小 5)。指導を受けた学生達が短期間のうちにめきめきと力をつけ、コンクールにおいて上位独占を果たしていったのですが、どうせ滞在されているのだからという事で 3 歳上の兄と私もハーモニカの手ほどきを受ける事になりました。

余談ですが、先生が家庭の事情で厚木へ歸られる事となる 2 年足らずの期間には空気銃で雀を打ちに連れて行ってもらったり、山形へ短期旅行にご一緒したりした楽しい思い出も残っています。

ある時は難癖をつけて玄関へ来た男を岩崎先生が対応され、一喝して撃退した事もありました。(先生は柔道 3 段、少々のお脅しなどには屈しない頼もしい存在でもありました。)

1953(昭和 28)年春に岩崎先生が新潟を去られた後は大場善一、陶野重雄といった先生方が入れ代り新潟に来られました。

私や兄は進学もあり、ハーモニカは中断してしまいます。私が徳島大学を卒業し、各地の病院を経て高松の病院に勤務していた 1976(昭和

51)年、新潟の父と親交のあった当地のハーモニカ指導者、藤本延一先生の突然の訪問を受け、私は再びハーモニカを始める事になります。(中断して四半世紀が経っていました。)

その後、藤本先生の招きで高松に来られた岩崎先生と再会。1984(昭和 59)年に私は家族と共に大阪へ移り関西ハーモニカ連盟、関西ハーモニカポップス合奏団に所属する事になりますが、岩崎先生にはやっとその後指導を受けるようになりました。(新潟のあの時から 35 年が経過していました。)

先生の指導について述べると、まず最初に言われるのは、「人前で演奏する時は暗譜して演奏する事」(一般的にはそのためには一曲約千回の練習が必要という事ですが、誤った練習を何度やっても仕方がないので、より正しい理解や奏法が前提になるという事は言うまでもありません。)

レッスンの初めには、「練習してきた曲をやってみな」で、先生は演奏が終わるまでじっと聞いておられ、終わると必ずひと言の褒め言葉。これでこちらはまずほっとする。(教えてもらう方からすれば、必ず何か欠点を指摘されるものと思っているので、最初に「よくそこまで練習したね」などと言われると嬉しくなってしまう。そうやって乗せてリラックスさせておいて、それから本番。)

曲想や速さ、フレーズや曲の山や谷、大小、強弱、等々、曲の始め方終わりまでしっかり解説。ここは良く出来ているよ、とか褒め言葉も交えながら、ここは絶対にこう吹いてはいけないとかを指摘され、自分で吹いてみせてから、「やってみな」で「そうそうそれでいい。そう吹かなくちゃ」など、指導の終わる 1~2 時間後には、気がつくと思参した楽譜は言われた事を記した赤字でびっしり埋め尽くされている事に気がつくのです。

それは私の郷里、新潟は長岡出身の軍神、山本五十六の言葉を思い出させるものでした。『やってみて、言ってみせてやらせてみて、褒めてやらざれば人は動かず』

「うちの子供達（指導を受けている生徒）は決して上がらない。（緊張して失敗する事は無い。）」と先生は言われる。先生の手にかかると自信満々、十二分の能力を発揮するようです。

ハーモニカの弟子としてみれば、私は子飼いの弟子でも高弟でもなく、その端くれにすぎません。（大事な時期の35年間もブランクがある。）言ってみれば「キセル弟子」ですが、そんな私でさえハーモニカで良い思いをした事は何度もあります。医師会、同窓会、同級会等々、宴席で乾杯の後などに私が演奏を始めると、ざわつき始めていた席が水を打ったように静まり返るのです。そんな時はつくづくハーモニカをやっていて良かったと思います。まして、先生の子飼いの弟子、高弟に於いてをや、です。

1987（昭和62）年、父が事故で亡くなった葬儀の時には、岩崎先生が通夜と告別式の両方に来られていた事を私ははっきりと覚えています。（通常はそのどちらかでしょう。）仲村洋太郎に対する先生の愛惜の思いが、いかに深いものであったか、無言の内にて覚るのでした。

岩崎先生の葬儀の時、最後

のお別れの際には「おう（仲村の）眞ちゃんか、私は今までやるべき事は精一杯やってきたよ。思い残す事は無い。それじゃ元気だな」。お棺の中の先生はそう言っておられるように感じました。

岩崎先生ありがとうございました。

堂々たる栄光の生涯でした。さようなら。どうぞ安らかにお眠りください。合掌。

平成27年7月18日

各位

あつぎハーモニカ協会

訃報

弊協会会長 岩崎重昭儀、病氣療養中の処7月18日午前3時40分永眠致しました（享年満87歳）ここに生前のご厚誼に感謝申し上げ、謹んでご通知申し上げます 通夜並びに葬儀・告別式は下記のとおり執り行います

記

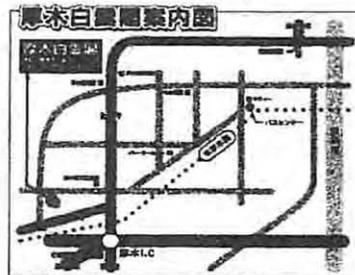
日時： 通夜 7月22日（水） 18時00分より
葬儀・告別式 7月23日（木） 11時00分より
場所： 厚木白雲閣
神奈川県 厚木市恩名1-13-75
☎046-222-0012

喪主： 長男 岩崎貞道

お問い合わせ先
あつぎハーモニカ協会
☎046-240-1069
FAX:046-240-1099

※ご供物（生花）等の手配は、直接白雲閣にご依頼ください

以上



小田急線厚木駅改札口にてご案内係りが立っています

※12歳以下
※車椅子の方へは、厚木駅方面 厚木駅改札口（改札口）より
※小田急線厚木駅下車
※小田急線厚木駅下車
※小田急線厚木駅下車
※小田急線厚木駅下車
※小田急線厚木駅下車

優れた奏者たちの育ての親、まさにハーモニカ界の恩師！

理事長 吹上 晴彦

多くの優れた若いハーモニカ奏者を育てられたハーモニカ界の巨星が墜ちました。

去る、7月18日（土）に岩崎先生が亡くなりました。その一報は、7月18日の午前10時頃に当連盟特別顧問 和谷泰扶先生からの電話でした。入院中だとは聞いていましたが、そこまで重篤な状態だとは知りませんでした。お声を聴いたのは、一昨年の厚木新春コンサートが終わった後、1月22日にいただいたお電話が最後でした。

顔を合わすたびに「一度厚木の教室においてよ」と何度もお誘いを受けながら、お伺いできませんでした。

ハーモニクス大阪というアンサンブルを組んでいた折には、枚方市までお越し願ひ、指導を受け、その夜、会食をともにしたことを思い出します。

その当時、私は岩崎先生と同じく佐秀会中央同人だった京都の蔭山孝太郎先生に師事していました。コンサートなどでお会いした時にはお声をかけてもらい、また、同じホテルに泊まった時などは、私を部屋に招き入れ「吹上さんはよ～蔭山さんとこのお弟子さんでは一番うまいし、関西でも独奏では、テクニックもトップクラスの奏者だから頑張りなよ、ハーモニカ吹い

てみな」と気さくにお声掛けいただきました。佐藤秀廊先生の編曲でしたが、『サンタルチア幻想曲』や『荒城の月（幻想的変奏曲）』で指導を受けました。お疲れだと気遣いながらも「いい、こうするんだよ」と口角泡を飛ばす勢いで、後進を育てることを惜しまない、ハーモニカ音楽を大切に深く愛しておられるのを感じました。

今年は、多くの方との別れがありました。ハーモニクス大阪をやめるとき、ユニフォームすべてを譲り渡した甲子園の今井康郎さん。米寿の会で演奏させていただき、いつも小林由美子先生と私を応援してくれていた海苔屋さんの神戸栄一郎さん。ハーモニクス大阪メンバーとして、いろんなところで一緒に演奏活動した金川一さん。

その三人とも連盟を離れておられ、ハーモニー（会報）には載りませんでした。私にとっては胸が熱くなる別れです。

岩崎先生は、会員の方々でも直接ご存知ない方がおられるかもしれませんが、ハーモニカ界の大きな大きな存在でした。お元気で、まだまだアドバイスしてもらいたかったのは、私だけではないと思います。

静かに深く、岩崎重昭先生のご冥福をお祈り申し上げます。

岩崎先生直筆のサイン



私の人生は、先生によって大いなる幸へと導かれた

事務局長 村上 博昭

1. ハーモニカで私の人生は変わった。

47歳のサラリーマン時、ぼつぼつ定年後の生活を考える年頃のある日、恩師、宇佐美進先生から「枚方でハーモニカ教室を開くから来ないか」と声がかかり、先生は厚木グループや斎藤先生とのパイプが太く、岩崎先生と再々お話ができる機会に恵まれたことが私にとって、大きな幸いとなった。

2. 舌先が四角形

厚木グループは90年代、再々枚方に來られて、演奏・指導いただいた。舞台上で速く吹くときは、2本くわえる方法など、折に触れて指導いただいた。ある難しい和音の出し方のとき、舌を見せられた。舌先は四角形になっていた。

3. 特別指導テープは宝物

師範の試験に落ちた。コメントが記入されているが、私には理解できない。思い切って岩崎先生に試験の時出したテープを送付して指導をお願いしたところ、深夜60分テープに吹き込んで送っていただいた。このテープは私の一生の宝物である。

4. 教えるから厚木に来なさい

それでも不合格が続き諦めかけた時、先生から「指導するから厚木に来なさい」と電話がかかった。数度にわたり先生の指導機の横の椅子に座るように言われて、「私が生徒を指導しているのを見て学びなさい」と。

5. 岩崎先生の講習会受講料は2千円か3千円

関西ハーモニカ連盟で岩崎先生を講師に招き、研修会を実施した時のエピソードである。講習会予算は60万円必要だった。研修部は受講料3千円で200名にしたいと提案された。私はもっとたくさんの人に受けてほしいので、2千円にすべきと主張した。激論となり、私が100名分責任を持つと明言して2千円で決着した。あの頃、私も若かった。そして、岩崎先生の関西での最後の研修会となった。

6. 虫の知らせか？

90年代前半、ファンタスティック、アザレアカルテット、大矢ハーモニカファミリーが枚方へ来て演奏されたテープを宇佐美先生からいただいていた。今年7月上旬、テープのままでは

再生機がなくなると思い、CDにダビングした(写真参照)。そしていつか当時の思い出話ができると思っていた。

私の人生を、楽しいハーモニカ人生に変えていただいた岩崎先生のご冥福をお祈り申し上げます。

岩崎先生に関するCD



2015年度 第1回研修会報告

源馬 英人

風薫る5月31日(日)、関西ハーモニカ連盟の2015年度第1回研修会が愛日会館で開催された。今回は『青葉の笛』幻想曲について』というタイトルの下、本連盟理事長の吹上晴彦先生が講師として壇上に立たれた。会場には定員の70名を超える受講者が集まり、遠くは広島からの参加もあった。また公開レッスンとして、本連盟常任理事の内田常雄氏が参加者を代表して吹上先生のご指導を受けた。



最初に吹上先生のプロフィールが紹介された。数々の輝かしい受賞歴・活動歴に加え、とりわけ印象的だったのは、先生が6歳という早い時期にハーモニカを習い始めたということだった。豊かな歴史と文化を誇る京都においては、人は6歳で習い事を始めることが伝統的に多いそうである。世阿弥の『風姿花伝』中に、「この芸においては、大方七歳をもって初めとすべし(現代語訳)」という行があり、おそらくこれが発端なのだろう、と先生は推察される。昔で言う7歳は数え年なので、今の世ならば満6歳という年齢が芸道の理想的出発点ということになる。少年期以来の長いハーモニカ人生を通じて吹上先生が築いてこられた信条は、ハーモニカという楽器を大事にし、またそれをを用いて奏でる曲を大事にする、ということである。今回の研修会は、この熱いハーモニカ芸術論と完璧な技術に裏打ちされた、非常に充実したものであった。

参加者に配られた資料には、(1) 曲の研究、(2) 全体の構成、(3) 奏法、(4) スラー、カ

デンツァ、テンポ、フレージング、(5) 練習のポイント、(6) 表現、という細分化された課題とともに、『青葉の笛』の作品分析と、大和田建樹による歌詞が印刷されており、演奏の前段階としてその曲(作品)を深く理解することの重要性が示されていた。特に第(1)項では、楽譜から先ず作曲家(田村虎蔵)の意図を、次に編曲者(佐藤秀廊)の意図を、それぞれの確に読み取ることの大切さが指摘され、また第(4)項では、歌詞を楽譜に落とす(詞と音符を一致させる)ことの大切さが説明された。フレージングとは、曲中に連なる音を意味のあるグループ/単位(フレーズ)ごとに分けける作業を指し、これは曲解釈の根本要素である。正確なフレージングに基づき、すべての箇所をそれぞれ適切な技法・テンポ・強度等で奏することによって、その曲に最も相応しい表現(アーティキュレーション)が可能となる。先生のお話の中から、いくつか具体的に引いてみよう。

- ・息の操作は、口ではなく喉と腹筋で行う。それによって美しいトリルが可能となり、曲を引き締める。
- ・ハーモニカはピアノ・シモを美しく奏でることのできる楽器であり、その長所を活かすためにも、弱音はちゃんと弱音として丁寧に演奏する必要がある。
- ・同じ音やフレーズが連続する場合には、同じ強さでそれらを繰り返すのではなく、強度や速度に変化をもたせることで、立体的な世界を築き上げるように演奏せねばならない。
- ・吹き音と吸い音の粒をそろえることが重要であり、吸い音(特に弱音)の演奏時には腹筋にとりわけしっかり力を入れる。

以上は、今回頂いた多くのアドバイスの数例に過ぎない。これらは皆、まさにハーモニカ演奏

の要諦であろう。

『「青葉の笛」幻想曲』とハーモニカ奏法の全体的解説に続き、待望の公開レッスンが始まった。生徒役の内田氏はミッキー・カルテットで



バスを担当するハーモニカ上手である。氏独特の名調子で曲全体の演奏が披露された後、曲の要所ごとに吹上先生による温かくも厳しい指導に移った。一つ一つの指導が高い次元での完成度を求めるものであり、内田氏だけでなく、会場のすべての参加者にとって、非常に濃密で有益なレッスンとなった。参加者全員の代表として敢えて「まな板」に乗られた内田氏のご奮闘に深甚なる敬意を表したい。

公開レッスンに続いて質疑応答が行われ、参加者から演奏技術について熱心な質問が寄せられた。そして締めくくりはもちろん、吹上先生による模範演奏である。曲目は、『ロングロンダアゴー変奏曲』と『「出船」夜想曲』の2曲であった。両曲とも、この日の研修会の貴重な教訓が



細部にまで活かされた見事な演奏であり、参加者は皆、その緻密で美しい音色に酔いしれた。参加者のアンケートには、吹上先生の再登壇を求める声が多く寄せられた。

<付記> 上文中における曲名の表記法について、一言お断りさせて頂く。『ロングロンダアゴー変奏曲』という題名は、英語／英米文化・文学

系の学会基準に従えば、正確には『「ロング・ロンダ・アゴー」変奏曲』と表記されるべきである。アメリカ文化研究が本業の報告者にとって、文中の表記法はある種の強い抵抗感(あるいは「落ち着かない感じ」)を誘発



する。おそらく、同様の感じを抱く会員諸氏も多いのではないかと推察される。しかしながら、『佐藤秀廊ハーモニカ独奏曲集』においては文中の表記法が用いられており、題名もまたその作品の一部を成すことから、ここでは報告者もそれを尊重し、そのまま使用した。

第1回研修会参加者

個人会員 43名 団体会員 29名

非会員 2名 計74名

2015年度 第2回研修会に参加して

角野まゆみ

7月26日は天神祭りの最中。熱気に包まれた大阪に、ボンボアのお二人を大阪本町の愛日会館にお迎えしました。

冒頭、去る7月18日にご逝去された岩崎重昭先生に黙祷を全員で捧げ、生前の岩崎先生のご尽力を偲びました。2008年11月8日に来阪され、およそ500人を前に講習会をしていただいたことを改めて思い起こしながら、岩崎先生の秘蔵っ子であるボンボアのお二人の講習会が始まりました。ご挨拶にと1曲演奏され、様々なリズムを取り入れ息の合った「黒い瞳」に一同ため息が出ました。

今日のテーマは「表情豊かな演奏をするコツをつかもう～アンサンブルのセカンドパートに注目してメロディを引き立てるフレージングを身につけ、またバス・コードについても同様のアプローチで表現豊かなリズム奏法を身につけよう～」



課題曲は次の2曲です。

- 星の世界(岩崎重昭編曲集より)
- 小指の思い出(井上初美編曲)

最初に井上初美先生から間違えないで吹いた演奏と、素敵だなと聴いて思う演奏の違いは何だろう?という問いかけから始まりました。それは丁寧にかくことにとらわれて一音一音を置きがちになっていることと、フレーズの取り方とまとめ方を意識しているかどうか、によることだと核心に触れられ「星の世界」について詳しく説明がなされました。

1. メロディパート

- ① 2小節をひとかたまりにして(フレーズ)一つの流れの中で吹く。
- ② 旗でつながっている音(8分音符が4つ繋がっている等)は一音一音着地した吹き方ではなく、頭にアクセントをつけて後の音符は少し浅い息をする感覚で丸めていく。
- ③ 4拍伸ばす音を減衰するとき、一度出した音を膨らませてからすーっと閉じていく。
- ④ ハーモニカ2本持ち半音を出す時は、下の唇をハーモニカから離さず、さらに移動しようと張り切らずそのままの流れでという意識をもつ
- ⑤ 音の強弱は大げさなくらいで丁度よい。小さい音は少しの息で音が鳴るくらい弱めて、強い音はしっかり喉を開いてお腹から思いつき音をだせば汚い音にはならない。



2. セカンドパート

- ① 音が伸びているところはヴァイオリンでいえばストリングスのイメージ。弓を弾いて揺れなく一定に優雅な気持ちで音を伸ばす。またフレーズの終わりで伸びているところはメロディと同様に膨らませてから閉じる。
- ② ハモリのパート：3度下等歌うように歌詞をのせながら吹く。
- ③ リズムのパート：コードハーモニカに合わせて小気味よく出す。
セカンドパートは、よりメロディが輝くようにサポートする役割だということを意識して、楽しみながら演奏しよう。

3. バス・コードについて

- ① 2小節をひとかたまりにしてその中で抑揚をもって吹くように意識する。
- ② 複音ハーモニカ同様に、口を離さない、口を滑らせて吹くそして強弱をつけて合わせる。
- ③ 自分の体で音を聞き、距離を覚えることが大事である。
- ④ くわえ方についてはバス・コード共にまだまだ狭い。口をとがらせなくて広くする。

トリルやコードのビブラートの仕方などなど、次々とポイントにそって全員で吹いていきました。



大内友哉先生はバスやコードを吹きながら部屋を一巡し、模範演奏についつい聴き入っている私たちを見て井上初美先生が大事なポイントを聞き逃さないようにと、再度補足説明をしてくださいました。

そしてもっとも大事なことは「星の世界」のイメージを各サークルで持つこと、思いが伝わるように聴いた人がその曲の世界が見えるようになる演奏をすることなのだ。

1番は荘厳な、2番は軽やかなリズムになっているので、霧が晴れたシーンを思い浮かべたり、トンネルを抜けたら満天の星空が広がっているイ



メージをもつ等。こうして井上初美先生のリードで『星の世界』を4パートに分かれて全員で吹きあげたときの一体感、爽快感はなんともいえないくらいのもので、気持ちも高揚したところで前半の講義は終了しました。休憩中も両先生を囲んでの質問が相次ぎ、全員にも伝わるように答えてくださいました。

後半は「小指の思い出」について説明がなされました。

- (1) ルンバとビギンのリズム展開は、初見では難しいためメロディとセカンドのさわり部分を吹く。
- (2) 楽譜に五線譜が書いてあると音の高低がわかりやすく、概ね音の高さとともにボリュームもあげていき音の下り方で「わびさび」をつけていくような曲が多い。
- (3) 「さび」の部分にあるフォルテもずっとフォルテではなく、盛り上がっている中でも少し力を



抜くところがあるのは五線譜から読み取れる。

そしてボンボアのお二人の提案により、吹上理事、小林研修部長のメロディ、セカンド、井上先生のバス、大内先生のコード4人による特別編成で「小指の思い出」を聞かせていただけたことは大変幸運でした。

開口一番での井上初美先生の「ハーモニカが上達していくうえで難しくなるのは、ゆったりした曲のフレーズの取り方や音のつながり、伸びている音の表現を変えてくるだけで曲がキラキラしてきます」という意味と理解が終盤にはとても深まりました。

- ・音の出し方に迷いがあるとふわっと出る。頭

をきっちり出す。

- ・伸びた音のおさめ方。
- ・盛り上がりは大きさに意識する。
- ・その曲のイメージをみんなで共有し、聴いている人がその場面を想像できるように、音でその世界観を表現できるようにする。
- ・バス・コードはくわえ方を変えて音色をコントロールしていく。メロディと同様に強弱をつける。
- ・リズムの中で歌うことを意識する。ただ吹くのではない。

ハーモニカとはこんなにも深いものなのかと、新たに扉を開いた気持ちになりました。

最後はマイク事情が困難な中、『カッコーワルツ』『剣の舞』『津軽海峡冬景色』の3曲を演奏していただきました。

お二人から放たれる華やかさとしなやかさの空

気の中で、内容の濃い講座でしたが時間のたつのも忘れるくらいに皆集中して充実した研修会でありました。ありがとうございました。

第2回研修会報告

参加者 個人会員 42人 団体会員 24人
非会員 1人 合計 67人

参加者の感想

*大変良かった

- ・神業の演奏にシビレた
- ・楽曲に対する姿勢がよくわかった
- ・説明が解かりやすい
- ・表情豊かに吹くコツが判った
- ・音楽の心を教えてもらった
- ・コードの研修は参考になった
- ・セカンドパートの位置づけ考え方の説明は大変参考になった
- ・バス・コードの練習は我流でしていた、という人が多く、大変刺激的でまた研修会をしてほしいという意見もかなりあった





☆☆ ハーモニカ カレンダー ☆☆



2015年8月15日現在 関西ハーモニカ連盟 編集局

月日	曜日	演奏者・演奏会の名称・他 (敬称は略)	会場・お問合せ先
8月15日	土	平和になって70年 寺村安雄 焼け跡で拾った ハーモニカ・チャリティー・コンサート 14:00	大阪中之島大阪市立中央公会 堂 2,000円
8月18日 ~25日	火 火	もり・けん地球の仲間「モンゴル」	間 もり・けんプランニング (株)風の旅行社 0120-987-553
8月22日	土	13:00 クロマチック吹きまくり会 阪急門戸厄神	西宮門戸教会 間 小林善隆 090 - 3725 - 4568
8月22日	土	寺村安雄とムジカ Garden City夏祭り	堺市南区榎・美木多駅前 ガーデンシティー専門店会
8月23日	日	第4回 2015年楽典基礎勉強会日本ハーモニカ 芸術協会関西支部連合会 9:30~11:40	ふんふんさろん
8月30日	日	ハーモニカ吹きまくり、誰でもステージ 12:30 ~ 17:00	新大阪ココプラザ 誰でも参加吹く人 1,000円 聞く人無料 連絡 梁木 進
8月30日	日	もり・けん屋久島を訪問 10周年記念コンサート 14:00 ~	安房公民館 間 もり・けんプランニング
8月30日	日	13:00 ~ 山下侘 クロマチックワークショッ プとライブ	三木楽器心齋橋店ワークショッ プ 50分 3,240円 06-6244-5881 三木楽器
9月9日	水	南里沙 CD EL Mundo 発売	キング KICJ - 700
9月11日 ~14日	金~月	関西ハーモニカ連盟後援 任意参加交流旅行 韓国 釜山 参加者募集中→MERSの影響で中 止となった	間 梁木
9月 12・13日	土・日	「フーナムジル」原画展 もり・けん モンゴルの話とコンサート	福岡県遠賀町立図書館 093-293-9090
9月13日	日	第7回複音ハーモニカ吹きまくり会 13:00 ~ 17:00	宇治市 ふりーすべーす宇治 入場無料 演奏参加者 1,000円 間 ふりーすべーす宇治日和 木原 淳 0774-23-6631
9月21日	月 祝日	複音ハーモニカ公開レッスン 12:30 ~ 17:00	新大阪ココプラザ 指導者 梁木 進 参加費 1,000円 だれでも参加
9月21日	月 祝日	寺村安雄とムジカ Saka i サウスミュージ カルカーニバル	クロスモール (堺市南区原山台) 堺市南区役所企画総務課

9月23日	水 祝日	西光寺お彼岸コンサート もり・けん 黒田クロ、ツッチー他	西光寺(地下鉄我孫子駅10分) 06-6691-6908
9月26日	土	第9回高阪ハーモニカ教室合同発表会 12:00~	神戸市生田文化会館2F大ホール 問 合同発表会実行委員会 蓮田 080-1471-6091
9月27日	日	連盟 第3回研修会 講師 もり・けん 14:00 ~ 16:30	会費 1,000円 愛日会館
9月27日	日	徳永延生コンサート 18:00 京都 七条 東瓦町 智積院観月会	国宝長谷川等伯障壁画 名勝庭園 ライトアップ 月見弁当付き 前売り 3,700円 075-541-5363 総本山智積院
10月3日	土	南里沙 東京交響楽団と演奏	東京サントリーホール
10月3~ 4日	土・日	関西ハーモニカ祭り 3日 11:00、4日 10:00 開演	京都テルサホール 入場無料
10月5日	月	モンゴルの子どもたちと交流コンサート 11:00 ~ もり・けん 話・演奏	豊岡市立但東中学校
10月10日	土	第30回たのしいハーモニカコンサート	尼崎市立大庄公民館 問 尼崎 ハーモニカエコーズ 藤井健次 06-6416-6089
10月15日	木	クロマチック吹きまくり会	クレオ大阪東 小林 090-3725-4568
10月18日	日	寺村安雄とムジカ 堺商人祭り	堺市大仙公園 堺市商店連合会
10月24日	土	南 里沙コンサート 18:00 ~	宝塚ベガ・ホール 前売り 3500円 090-6053-0362
10月31日	土	垂水ハーモニカ友の会第11回発表会	神戸・垂水・レバンテ大ホール
10月31日	土	複音ハーモニカ公開レッスン 12:30~17:00	新大阪ココプラザ 指導者: 梁木 進 参加費: 1,000円誰でも参加
11月6日	金	関西ハーモニカポップス定期演奏会 13:00 開演	吹田メイシアター 入場料 1,500円 連絡 梁木 進
11月7日	土	童謡の大切さ&コンサート もり・けん 10:30 ~	奈良・西大和保育園
11月8日	日	NHK 神戸マリンハーモニー 13:00 ~ 第12回たのしいハーモニカコンサート	神戸中華会館 東亜ホール 問 佐良 078-987-2135
11月8日	日	堺市芸能百華	堺自由の泉大クロマチックコース スが出演

11月8日	日	H企画ハーモニカフリースタイルコンサート 高山美千代リサイタル 13:00~	入場料 1,000円 ココプラザ2F演奏会ホール 問 梁木 072-284-8808
11月14日	土	兵庫県保育園協会加古川支部 保育者講習会 もり・けん 13:30~	加古川市勤労会館
11月15日	日	東大阪市鴻池新田 もり・けん「凡蔵」童謡コ ンサート 14:00~	ギャラリー「凡蔵」 06-6745-0781 問 H・U・N企画
11月19日	木	茨木市私立幼稚園連合会職員研修会 もり・けん講演&コンサート 10:00~	茨木市福祉文化ホール
11月21日	土	ポコ・ア・ポコ 10周年記念コンサート 13:30	奈良県三郷町文化センター
11月22日	日	ハーモニカ吹きまくり、誰でもステージ 13:00~17:00	ふんふんさろん 入場料 500円 問 梁木 進
11月23日	月 祝日	複音ハーモニカ公開レッスン 12:30~17:00	新大阪ココプラザ 指導者：梁木 進 参加費：1,000円誰でも参加
11月23日	月 祝日	松江市 もり・けん童謡&トークコンサート 13:30~16:00 めだか論語普及会後援	問 松江市八雲町アルバホール 0852-54-2478
11月28日	土	昭和レトロコンサート 12:30~ (H) もり・けん (P) 田中準子	中央電気倶楽部 3,500円 問 心スタジオ 赤池 080-3793-7353
11月28日	土	山下伶コンサート 14:00~	神戸三宮駅前 ピア・ジュリアン 2500円 問及び予約 090-3725-4568 小林
11月29日	日	連盟 第4回研修会 14:00~16:30 講師 小林由美子	愛日会館
11月29日	日	吉村教室発表会 13:00~	飛び入り参加者募集 ソロ5分 1,500円 デュエット、 アンサンブルも可 堺市北野田フェスティバル・フ ラットホール
11月29日	日	もり・けん&萩原謠子 童謡コンサート 13:00開演	元和泉銀行本店(だんじり劇場 横) 大人 1,000円 小中学生 500円 就学前、70歳以上無料 問 もり・けんプランニング

11月29日	日	第一回童謡フェスティバル 出演募集中 10月末 締め切り 13:00 開演	だんじり劇場 出演参加費大人 1,500円 小中学生 1,000円 就学前無料 問 もり・けんプランニング
12月5日	土	複音ハーモニカ公開レッスン 12:30~17:00	新大阪ココプラザ 指導者：梁木 進 参加費：1,000円 誰でも参加
12月5日	土	講演&コンサート もり・けん 10:00 ~ 12:00	茨木市中穂積敬愛保育園
12月6日	日	もり・けんハーモニカ教室 合同演奏会&忘年会	ふんふんざろん 問 もり・けんプランニング
12月13日	日	寺村安雄合同クリスマスコンサート 10:00 ~	堺市東文化会館 南海電鉄北野田駅前
12月13日	日	ハモニ館 望年コンサート	徐園 問 ハモニ館 0798-22-1844
12月20日	日	奈良ロイヤルホテルコンサート もり・けん	奈良ロイヤルホテル
12月23日	水 祝日	クリスマスハデコン・コンサート ハーモニカ指導者のコンサート 13:00~	入場料 1,000円 ココプラザ2F 演奏会ホール 問 梁木 072-284-8808
12月23日	水 祝日	枚岡神社 笑いの神事 8:30 ~	枚岡神社 問 072-981-4177
12月26日	土	夙川プリスクール希望祭 10:00 ~ 12:00	もり・けん 尼崎アルカイクホール
1月31日	日	徳永教室発表会	阪急武庫之荘 ライブスポッ ト・アロー
4月5-8 日	火~ 金	ゲーム・ハーモニカ・フェスタ 2016 第一回夢 の海外ステージ	徳永サウンド研究会主催 詳細未 定

スペースの関係でハーモニカをHと表示している場合があります。
入場料を記載してあるもの以外は、原則入場無料ですがそうでないものもありますので、主催者に確認ください。
連盟研修会は、会員 1,000円、会員外 2,000円です。

● 問い合わせ先：当連盟の各部局長の連絡先は、表紙裏ページをご覧ください。

全日本ハーモニカ連盟 事務局……………048-446-6126 FAX048-445-6161
 徳永延生（特別顧問、クロマチック奏者）……………06-6934-7266
 H・U・N企画……………06-6352-8005 FAX 06-6353-1393
 H企画 梁木……………072-284-8808
 ふんふんざろん/もり・けんプランニング……………06-6352-8005 FAX 06-6353-1393
 ハモニ館 吹上……………0798-22-1844 (FAX共)
 (株)風の旅行社・高嶋……………0120-987-553 FAX03-3228-5174
 寺村安雄……………072-297-5737 (FAX共)

西日本ハーモニカ・コンテストの大アンサンブル最初の優勝者 創立16年を迎えた、ソフィア堺アンサンブル

代表者 吉村 則次



- 1、所在地 堺市北区の金岡公民館
- 2、指導者名 吉村 則次
- 3、練習日 第2・4水曜日の午後6時30分から2時間
- 4、会員数 指導者を入れて女9名、男2名の合計11名
- 5、平均年齢 推定55歳 最高齢は80才、最年少は40才

ソフィア堺アンサンブルは、前世紀の1998年12月に、堺市の合唱好き・ハーモニカ好きの小林泰子さんという方が、私（現指導者・講師、以下同じ）に話をもちかけ、受講者集めから会場設定、関係者との交渉に努力して組織し、今年17年目に入りました。

堺市の公民館の教室の使用料は、他の都市とは異なり無料。ありがたいことです。ただし、使用に関する条件・審査があります。長い使用と社会貢献実績から、現在は「認定団体」に指定されています。

金岡公民館で練習をしているのに、堺市中区の中文化会館の愛称であるソフィア堺という名称を使っている理由は、これより1年前に、私

が指導者として、すでに開始されていた堺市中文化会館のハーモニカ教室の修了者で組織するサークルと合併して、組織したからです。

クロマチック・ハーモニカばかりの（バスとコードは、たまーに入れます。）全国的に見ても、珍しいアンサンブルです。

クロマチック・ハーモニカのきれいなハーモニーを目指して、フルート、バイオリン、リコーダー（たて笛）等用に編曲されたアンサンブルの楽譜を使用しています。これらは市中に多く売られていますので、合奏用楽譜に不自由することはありません。多くの楽譜の中から、メンバーのレベルに合ったもの、受けそうなものを私が選んで来て、そのパート別及び全体演奏の見本を、ハーモニカでCDに録音して、楽譜とともにメンバーに提供します。それを集中的に練習し、関西ハーモニカ祭り及び日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会コンサート並びに地域のコンサート等で演奏しています。したがって、練習する曲の数はそう多くはなくて、1年間にせいぜい10曲です。

我々のハイライトは、2002年に開催された第

4回西日本ハーモニカ・コンテストの大アンサンブル部門で Dancing in the Dark/L-O-V-E を演奏して、最初の優勝者となったことです。西日本ハーモニカ・コンテストは、1996年から開催されていますが、それまでには、大アンサンブル部門では優勝該当者がなく、我々が最初であったということで、非常に誇りに思っております。

あるときは20名近かったメンバーは、現在は、11名に減少し、レベルは別として、人数的には、かつての隆盛は見られません。残念ながら創立16年にもなると、各人が高齢化し、お亡くなりになったり、健康を害されたり、家庭の事情が生じたりして、離れていったものが出て、17年前の創立当初から続いているメンバーは、僅か

2名になりました。メンバーの大部分は、堺市の教育委員会の委託で実施されている「堺自由の泉大学」のクロマチック・ハーモニカ・コースの修了生で占められることとなりました。

現在の目標は、クロマチック・ハーモニカによるアンサンブルの楽しみの追及と演奏技能の向上及びメンバーの増強で、できれば若いひとでも結構ですが、どなたでも、クロマチック・ハーモニカを1年以上習得し、五線譜を見て音に出せる方は大歓迎です。

(写真は、長岡京市での2015年度の日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会コンサートの演奏後撮影したもので、ここでも病気及び仕事のため2名が欠席でした。)

八木市民センター・ハーモニカクラブ

代表 宮脇 次成



泉南地区で初めての「ハーモニカクラブ」として発足しました。当初は男女5名ずつの10名で、岸和田の施設「青年の家」を利用させていただきクラブ名も「青年の家ハーモニカクラブ」と名づけ、演奏会の際にはちょっと気取って「和泉の国ハーモニカクラブ」と名乗ったものです(笑)。その後、後藤先生は公民館活動の

ハーモニカクラブ普及に尽力され、現在は兵庫、大阪、和歌山に教室を持つに至っています。

2013(平成25)年10月岸和田市は、JR阪和線の山手地区に新規に「八木市民センター」を建設し、その2階に教室を移転し、クラブ名も新しく「八木市民センター・ハーモニカクラブ」に改め、現在15名(1st 11人、2nd 3人、

baritone 1人)で熱心に練習しています。

先生の教室は「美しいハーモニー」を出すことに重点を置いた指導で、アンサンブル演奏が主体となっています。また発表までに練習の余裕があるときはソロのベース挿入法も指導して下さいます。また初心者には30分早く来て、教本に沿って初歩から指導して下さいます。

練習の曲目は、歌謡曲・童謡・叙情曲・フォークソング・行進曲と多岐にわたり、中には、我々

のリクエストに応じてアンサンブルに編曲して下さることもあります。

発表の場は年3回の定期演奏会(日本ハーモニカ芸術協会・公民館まつり・関西ハーモニカ連盟)と、介護施設や町内会の依頼による訪問演奏や、病院の入院患者さんにおくる慰問活動などです。

当面は在籍20名を目指して、楽しく活動を続けたいと思っています。



三重県ハーモニカ協会&さわやかアンサンブル

代表 辻 英郎

この教室は関西ハーモニカ連盟の団体会員ではありませんが、2000(平成12)年に連盟会員の永野さんが大阪から三重に引越し、活動を始められました。それがきっかけで2003(平成15)年11月、関西ハーモニカ連盟の初回交流コンサートの対象団体に選ばれ、湯の山温泉と四日市市で交流会を実施されました。

1. 所在地 三重県津市 1999(平成11)年発足
2. 組織 三重県ハーモニカ協会(以下協会)を母体とし、こちらは関西ハーモニカ連盟のミニ版的に個人とグループ

会員で構成、活動は年1回の定期演奏会を行っています。因みに今年は第14回を11月7日に津市で開催します。

さわやかアンサンブル(以下さわやか)は協会に所属し、日常的にボランティア活動とか、出演依頼のあったところへ出前演奏を行っています。また技能向上を目指して月2回の練習会を開いています。

3. 指導者 辻 英郎 準師範
会員数 協会 19名、さわやか 14名



平均年齢 70 前後、男女ほぼ半々

4. 練習日 三重県は県域が広く、練習会は鈴鹿市と四日市市との2回です。ここでのユニークな取り組みとして、指導者による指導以外にも、上級・研究科の資格者が後輩の指導を行うことにあります。指導の立場を体験しその難しさを経験することで、自身の糧となるように努めています。
5. 活動 さわやか：会員居住地の社協より紹介の施設へ慰問演奏等。多い地区では年間70回にも及びます。また年間

3回の中部ハーモニカ連盟のコンサートにもさわやかと個人独奏で数名出演の機会を頂いています。

練習は通常室内ですが、気候の良い時に野外練習も行います。通りがかりの人が足を止めて聞いて行かれるのも楽しいものです。

今年は指導者が別個に開いている教室から、アンサンブルの希望者を募り20数名のグループが誕生しました。そのグループが定期演奏会にも出演するので、例年になく大勢の会員による演奏会となり盛り上がりを楽しみにしています。



飛び入り参加者募集 第7回吉村クロマチック教室発表会

代表 吉村 則次

第7回吉村クロマチック教室発表会を次の通り開催します。

日時 2015年11月29日 日曜日午後1時
場所 堺市北野田フェスティバル(堺市東文
化会館) フラットホール
〒599-8123 堺市東区北野田1084-136
072-230-0134
南海高野線 北野田駅直結

後援 関西ハーモニカ連盟
飛び入り参加者募集

ソロ5分1500円 デュエット、アンサンブルも可
一人1000円 CD, MD伴奏可能
その他機器接続可能
なるべく事前にお知らせください。

電話 & Fax 072-251-9398

F I H ジャパン・ハーモニカ・コンテストの結果

当連盟会員、錦織のり子さん、ほか入賞
ブルースは、17才倉敷の小倉綾乃さんが優勝

吉村 則次

毎年、定期的で開催されているF I H(世界ハーモニカ連盟)日本支部主催のハーモニカ・コンテスト、今年は2015年6月7日に東京全電通ホールで、予選(録音CDによる)通過者による本選が開催された。ブルース部門は、前日の6日に開催された。

関西関係の入賞者は、次のとおり。

- 錦織のり子(京都) Toledo クロマチック・ソロ・クラシック部門 第2位
- ぼけていーの(滋賀/草津、戸田万紀、酒井美紀) 青春の日々 デュエット部門 優勝
- トライアングル2015(松岡直樹、戸田

万紀、下井紀代子) 三和音 アンサンブル小編成部門 優勝
(上記、錦織のり子は当連盟会員、戸田万紀は元当連盟会員である。)

なお、部門ごとの総応募者数と本選への出場者の数とその比率は、次の通りで、厳しいものが感じられます。また、前日に行われたブルースの部門では、倉敷市の17歳の女性、小倉綾乃(おぐらあやの)さんが優勝されたとのこと。(2013年10月、当連盟の倉敷・岡山交流旅行に行かれたかたは、岡山でのコンサートでお聞きになったはず。西日本の方が入賞されると嬉しい。)

部 門	本選	応募者数	本選出場率
クロマチック・ソロ・クラシック	7	17	2.5人に1人
クロマチック・ソロ・ジャズ・ポップス	8	28	3.5人に1人
複音部門	8	54	6.8人に1人
デュエット部門	3	14	4.7組に1組
アンサンブル小編成	4	12	3組に1組
アンサンブル大編成	3	10	3.3組に1組

上記記載以外の、各部門の入賞者と演奏曲目は、次のとおりであった。

クロマチック・ソロ・クラシック

- 1位 佐藤智充（鳥根） Fire Brand
- 2位 錦織のり子（京都） Toledo
- 3位 榎本浩美（神奈川） Excursion

クロマチック・ソロ・ジャズ・ポップス

- 1位 中尾彰信（埼玉） The Good Life
- 2位 大山紀子（東京） Megalith
- 3位 松岡直樹（岡山） 情熱大陸

複音

- 1位 大野美佐子（秋田） ジプシーの踊り
- 2位 加藤精吾（岐阜） 城ヶ島の雨による幻想曲
- 3位 斎藤 隆（東京） 出船夜想曲

デュエット

- 1位 ぼけていーの（滋賀 / 草津、戸田万紀、酒井美紀） 青春の日々
- 2位 tranquillo（神奈川） 2つのヴァイオリンのための協奏曲（Bach）
- 3位 マカロン（神奈川） 1771

アンサンブル小編成部門

- 1位 トライアングル2015（松岡直樹、戸田万紀、下井紀代子） 三和音
- 2位 ハニーダイヤモンド（埼玉） シボネー
- 3位 Joy 夢（神奈川） パルセンチーノ

アンサンブル大編成部門

- 1位 八連符（神奈川） アメリカン・パトロール
- 2位 バロック・ハーモニカ・ソロイスト（福島） 四季より「春」第一楽章
- 3位 湘南ポラリスハーモニー（神奈川） アルルの女第1組曲より「カリヨン」



2015 / 6 / 24 には、小倉綾乃（おぐらあやの）さんが4Ch「あさちゃん」テレビにも登場された。

南里沙がサントリーホールに

吉村 則次

当連盟会員の南里沙さんが、10月3日土曜日に東京のサントリーホールに登場する。

サントリーホール・フェスティバル 2015

オープニング・フェスタ —Sounds カーニバル—

指揮 藤岡幸夫 東京交響楽団

司会 高嶋政宏

チケット 10000~14000 円 (ミスプリではありません)

ん。他の演奏家の演奏もあります。)

ギター伴奏で「ウィスキーが、お好きでしょ」と、東京交響楽団の伴奏で「ニュー・シネマ・パラダイス」を演奏される予定。当日は、関西ハーモニカ祭りがある日ですから、どちらにせよ我々は行けません。

本当になくなったMD

吉村 則次

いつだったか当会報にて、私は、MDが終焉に向かいつつあることをお知らせしましたが、最近、そのプレーヤー/レコーダーが、完全に店頭からなくなったことは当然として、録音用のMDの空ディスクも店頭から消えました。

ということは、仮に幸いにも、動いているMD機器を持っていても、新しく録音するディスクがなくなってしまうということです。録音するには、す

でに録音した古いMDディスクの中身を消して、それを再使用するしかありません。

最近、急に「携帯用」のCDプレーヤーも店頭から消えつつあります。ヨドバシでも、メイジャーメーカーでないものが、2種出ているのみです。音響機器もどんどん変わってきているようです。Hard-Off 等の中古品を扱う店で、見つけたら、すぐ買っておくことです。

南里沙 新しいCD 発売 エル・ムンド

吉村 則次

キングレコードから、当連盟会員の南里沙さんの新しいCDが発売される。リーダーアルバムとしては、同人の2枚目のCDかと思う。(ミント・ティーというCDが2年前にキングから発売されている)。(このほかにも、映画音楽、日本の叙情歌のCDのほか、他の方のCDに1曲だけ入っている、というようなものがある。)

この会報が発行されるころには、すでに発売されていると思うので、レコード屋に注文して購入ください。ジャケット写真は、本人のブログに公開さ

れています。

CDの名前	El Mundo エル・ムンド (世界)
発売日	2015 (平成 27) 年 9 月 9 日
CDの番号	キング KICJ-700
価格	3240 円
内容	オリジナル曲 4 曲 田中公平作曲 諸刃の剣、若草恵作曲 I Miss You、渡辺具義作曲 Distant Light、 南里沙作曲 ベガの涙、ほか 8 曲

第47回みんなのハーモニカコンサート

関西ハーモニカ・ポップス合奏団 柴田 正之

「関西ハーモニカ・ポップス合奏団友の会」主催による標記コンサートが、2015（平成27）年6月7日（日）に、神戸・六甲アイランド・オルビスホールで開催されました。

ほぼ満席の会場で、「友の会」メンバーによるソロ8人（8曲）、同アンサンブル6組（12曲）に続き、「合奏団」メンバーによるソロ・合奏（13曲）が演奏されました。

クラシックからナツメロ、民謡、ポップスまで、ほぼ広いジャンルの充実した演奏を約3時間、演奏者とともに会場の皆さんが楽しめました。

「関西ハーモニカ・ポップス合奏団友の会」は、「同合奏団」とともに、み

んなでハーモニカを楽しもうという会で、どなたでも参加できます。（年会費1500円）ぜひ皆さんご参加下さい。

なお「同合奏団」の第40回記念定期演奏会が、11月6日（金）、吹田・メイシアターで開催されます。皆さんのお越しをお待ちしております。



みんなのハーモニカコンサートに参加して

高橋 史恵

私は演奏の参加を予定していませんでしたので、ゆっくりと曲を選ぶ時間がありませんでした。日頃お世話になっております田口先生に、編曲とご指導をお願いいたしました。いつも楽譜どおり正確に吹くことを心がけておりますが、少々ひねった編曲に戸惑いを感じながら、思うように練習が進まず当日を迎えました。独奏の良いところを思いゆっくり落ち着いて自分のペースで頑張ろうとステージに立

ちました。

応援に来て下さった教室の仲間達、ありがとうございました。

いい音、音色、音楽の楽しさを、大好きなハーモニカという楽器でこれからも少しずつ良い方向へ進みたいと思います。出演の機会をいただきましてありがとうございました。

みんなのハーモニカコンサートを終えて

松下 節子

秋のハーモニカ祭りに向けて始めた練習が田口先生のお耳にとまり、思いがけず今回出演することになって、当初不安でした。

佐藤先生の曲は多くの先生方が演奏しておられます。とても難しいのですが、いつか私も演奏してみたいと思っておりました。これが現実になり、な

んとか演奏を終えることもできました。

いつも気をつけていることは、譜面どおり正確に演奏することです。これはことのほか難しいのですが、少しでも近づけるようこれからも努力したいと思います。

♪ ハーモニカが上達するための大切なこと (60) ♪

全日本総合音楽院・院長 世界ハーモニカ連盟日本支部 (F・I・H) 役員 池田 輝樹

前回は、川口章吾さんを取り上げました。現在では、これまでの素晴らしい奏者の方々を知らない人が増えてきました。私自身は、そういった方々の楽譜や音源 (CD、カセット、LP 等々) を集めております。過去が現在そして未来へどういう影響を及ぼしていったかを考えるのが、ハーモニカ音楽の発展にもつながると思います。

今回は「偉人達」を小休止して、ハーモニカを奏することについて、あくまでも私自身の考え方を述べてみたいと思います。ハーモニカの根本のことです。

I) 複音ハーモニカについて

今までも現在も広く普及しております。種類は次のようになります。

- (1) 長調 12 種類
- (2) 短調 12 種類
- (3) ナチュラル、マイナー 12 種類
- (4) 正常配列のもの C と C #
- (5) オクターブ・ハーモニカ
- (6) 特殊なもの (複音のグリッサンド・ハーモニカ、等)
- (7) クロマチック・ボタン式複音ハーモニカ
- (8) その他

私の恩師の南部信喜先生考案のものや、スズキ楽器からも出されております。

パイプ・ハーモニカやプロペラ・ハーモニカ等々

現在、複音ハーモニカは佐藤秀廊さんの編曲のものがよく使われており、分散和音や、バイオリン、マンドリン奏法等をよく使って「荒城の月」や「城ヶ島の雨」等々が多く奏されております。今後はもっと他の各種の楽曲や五線譜等々にも挑戦をして、いろいろな事を試みるのが、複音ハーモニカの向上発展につながるのだと思います。

たとえば「神戸リードバンド」やヤマハの講師、学生ハーモニカ連盟や一般のハーモニカコンクール等の審査員としても大活躍をされた梶又一郎 (秀

満) さんは、複音ハーモニカでファリヤの「火祭りの踊り」等々に挑戦されて、見事な演奏をされておりました。また綿貫誉さん (我が国におけるパイプハーモニカの考案者兼奏者) の、おそらく“一の弟子”とされた雨宮伊之助さんは日本で最初と思われる「ツイゴイネルワイゼン」を複音ハーモニカで見事に演奏されました。いわゆる三和音くらいで処理できない曲であっても、ギターやピアノ等の伴奏を付けたり、また各種のハーモニカを使って、今までハーモニカ演奏されたことのないような楽曲等々に挑戦していただきたいのです。

別の機会に述べますが、福島常雄さんは複音ハーモニカでジャズを見事に独奏されておりました。私は親しく一緒に講習指導で全国を回りましたのでよく知っているのです。福島さんの“一の弟子”には森本恵夫さんや梅本幾治さんがおられます。

その他いろいろありますが今後、複音ハーモニカをますます発展するようにもっていくのには、数字譜を五線譜にすることと、演奏する曲を開発することです。楽譜は私がたくさん持っております。(集めたり作ったりしております。)

II) クロマチック・ハーモニカ (ボタン式) について

各社の製品が種類もたくさん発売されております。私の恩師の南部信喜先生は、我が国におけるクロマチック・ハーモニカの創始者です。ナンブ式スライド式クロマチック・ハーモニカも以前、発売されておりました私のところにも記念品としてとってあります。また、前述しましたが複音のクロマチック・ハーモニカも制作しておりました。先生は全日本ハーモニカコンクールでツイゴイネルワイゼンを演奏して第一位になりました。

クロマチック・ハーモニカ奏者は TOMMY REILLY や LARRY ADLER や CLAUDE GARDEN や TOOTS THIELEMANS や BORRAH MINEVITCH 等々で、ヨーロッパ系統、アメリカ系

統等々いろいろあるのです。

演奏される楽曲は、ジャズやクラシックやポピュラー系等々、大変幅の広いものがあり、4オクターブのもの等を使いますと音域も広いのでいろいろな曲の演奏が可能です。ピアノやギター等々の伴奏を付けたりするのが多いようですが、他楽器の伴奏なしの独奏曲もいろいろありますので、一本のクロマチックで奏せる曲をたくさん増やすことが肝要です。

現在の楽曲はジャズやクラシックの区別がなくなりつつある傾向もみられますので、独自の曲を作ることも大変大切だと思います。

複音ハーモニカもクロマチックハーモニカも、演

奏会やコンクール等々で優れた演奏をするには、次のこと等が重要なことになってきます。

- (1) 選曲（音楽のあらゆる分野または新作）
- (2) 優れた指導者につくこと
- (3) 個人でも団体でも個人個人がやる気になること
- (4) 資金をある程度かけること
- (5) 同じような仲間も大切ですが同じような考えの方ばかりと付き合っていると進歩がありませんので視野を広くもって音楽全般の勉強を兼ねて、違った角度から眺めるのも大切なこと

それでは次回からも、しばらく今までのハーモニカの偉人達を取り上げていきたいと思います。

新発売

① 「ベース音付コードハーモニカを始めよう」

DVD付教本 編曲・監修 振興会専任講師 大内友哉先生

② 「複音ハーモニカ 名曲レパートリー 2」

CD 演奏 振興会専任講師 柳川優子先生

編集局 浅井 瀧子

ハーモニカ振興会事務局長の竹森さんから、上記の2点のご紹介をいただきました。

DVDの出演は7月の連盟研修会にて講師をされたBom×Boaの大内先生と奥様（井上初美）のお二人です。受講された方には、あの時の感動が心に残っている方もおられることでしょう。

CDの曲目は「おおブレネリ」「山の音楽家」「北の宿から」等10曲。

お申込は TEL053-464-6512
FAX053-466-1228



¥2,800+ 税



¥4,500+ 税

*クロマチック・ハーモニカ

複音ハーモニカ (出来ればナチュラルマイナー)

単音 10 穴 (ブルース・ハーブ)

いずれのハーモニカでも適用出来ます。

いろはにほへと・あいうえお

原題：花の、ののさま

池田輝樹 作曲

Moderato

Am C Am C G7

C Em C Em C Am Em Am

Am Dm C Dm

い ろ は に ほ へ と ち る め る を わ が よ た れ そ
あ い う え お か き く け こ さ し よ た れ そ

Dm C Am C Am

つ ね な ら ん と う い の お く や ま き ょう こ え て
た ち つ て と な に ぬ ね の ほ ひ ふ へ ほ

C *mp* Am C *mf* Em

あ さ ー き ゆ め み し え ー ひ ー も せ
 ま み む め も や い ゆ え よ ら り る れ ろ わ い

Am to C Am Dm C Dm C

す え お

Dm C Am Dm C Dm C

Dm C Coda C *rit.* Am Em Am

f rit.

2015年8月15日(土) ハーモニカチャリティーコンサートを終えて

寺村 安雄

終戦70年目の8月15日(土)に戦没者の御霊に謹んで哀悼をささげ、改めて、今後の平和を祈念するハーモニカチャリティーコンサートに、多数のご来場戴きましたこと、誠にありがとうございます。

この節目に振り返れば、今日の復興と繁栄は戦火の犠牲になられた方々を胸に抱き、我々が一丸となって切磋琢磨し、努力してきた賜物だと思われまふ。しかしまた内外に目を向けますと、これまでどうりの平和と繁栄が持続できるかどうかの分岐点に差し掛かっているようです。そして予想以上の格差社会の拡大で、弱者、子供たちへの軛轢が増しているようです。このような社会へ警鐘し、今よりも一歩、より安全で明るい未来に、子供や孫たちが希望を持てるような世の中であってほしいと願って発起したハーモニカチャリティーコンサートです。

その趣旨をよく理解し賛同して戴いた方々が参集されたことと思います。

当日チケット購入者が735名で、合計870名の入場者がありました。経費など支出は、ジャスラックへの著作権料、通信費など未確定なため、詳細な収支報告は次号に掲載いたします。演奏は別紙プログラム

どおり進行し、それぞれのゲスト出演者たちはこのコンサートにふさわしい出し物で来場者に深い感銘を与えていました。

早苗ネネさんは平和への思いが深く、ラストにふさわしい演出で来場者に感動を届けていました。

享月 日 楽所 場所

2015年(平成27年)8月16日 日曜日

平和の音色 永久に



戦争が終わった70年前。5歳の少年は焦土化した街の一角でハーモニカを見つけた。そのハーモニカはなくなってしまうが、音色に込められた平和の思いは変わらない。

焼けた野原になった街を歩き、燃料にする燃えかすを集めた。そのとき見つけたのがハーモニカ。吹けば郷愁を誘う柔らかい音が出た。気持ちの明くるなり、「相棒」になった。学校で新しいハーモニカを使うようになり、相棒をどこかでなくした。だが、おかげでハーモニカが得意に。大人になってからも奏法を磨き、証券会社を退職後は大阪で複数のハーモニカ教室を開いた。

(浅倉邦也)

仲村 貞さん提供



中川實二先生[小学校恩師]著作
【ながい長い道】(中國従軍記)スクリーン投影

～ プログラム ～

【第1部】ノー・モア・WAR

【司会】城 恵子

ハーモニカソロ演奏

海ゆかば 作曲 長瀬 喜伴 太田 輝男
誰か故郷を想わざる 作曲 長瀬 喜伴 寺村 安雄

合奏ハーモニカと合唱 寺村安雄合同ハーモニカクラブと女性コーラス本郷の会

りんごの唄 作曲 方美目正 キター伴奏 村上 進
青い山脈 作曲 羽部良一 ピアノ伴奏 斎崎 楨

ハーモニカソロ演奏

寺村 安雄

汽車の旅 作曲 草月 信 文部省唱歌
荒城の月幻想曲 作曲 滝廣太郎
カッコワフルツ 作曲 マーロン
月の沙漠幻想曲 作曲 佐々木 中太郎
待ちましよう 作曲 デイブ・オノビーン

— < 休憩 > —

お 礼

本日は、お若い中にご来場戴きました。誠にありがとうございました。平和になつて20年が経ちました。これからこれの平和が定着することを願つたみなさまが、このように会場を一杯にして頂いたのでした。
【おとなが有英会】に必要な経費を充分に受け集めて頂く方を支援されている重たてりとお礼申し上げます

2015年8月15日

ハーモニカチャリティーコンサート実行委員会一同

スト出演

【司会】城 恵子
呂 英樹
金月祥 豊光明 河野快 秋葉典 伊志取 倉田元
呂英樹 会通辰 倉 恵子
オムゲン音楽 通野 博明

共演

ハーモニカ演奏
金 泉賢
ピアノ伴奏 日高 貞明
ハーモニカ伴奏 谷内 晶子
寺村 安雄
合唱 谷内 晶子
合唱 女性コーラス本郷の会
ピアノ伴奏 斎崎 楨

伴奏 永永

ダンス 吉野 浩浩

うれしいハーモニカとの出会い

堺市桃山台 山中 孝夫

8月15日(土)、終戦記念日に中之島公会堂の大舞台に絵と看板づくりに参加でき、うれしく思っています。満員、熱気に勾まれ…感動の演奏でした。

それは、寺村安雄さんの平和の願いが多くの人々に伝わり大きなうねりとなった一日でした。

私はチケット販売が悩みの種でした。我が家も初盆で参加できないと思っていました。

ところが娘婿のお父さんは「突然、亡くなった妻を家で供養するのはつらい」「亡くなったという実感がないのや」「町工場で苦勞を共にして何でもわかっているつもりやったのに・・・」こんな思い

を引きずって1年が経ちました。娘婿が「ちょうど、8月15日はハーモニカ演奏会があるで」とチラシを見せるとお父さんは「それに行きたい!」と瞬間、反応しました。

その反応にはビックリ。当日、家族そろって演奏会に参加することとなりました。演奏を聴いたお父さんは会場で早速ハーモニカを買ってワクワク顔。「若い時、ちょっと吹いてたから」「よっしゃ! ハーモニカやったらできる」落ち込んでいたお父さんは目標が見つけれられて本当に満足そうでした。

家族は「ほんまに、よかったね!」「お父さん! 天国のお母さんにハーモニカ吹いてやってね」と。



提供 寺村 安雄

アリラン時の歌

(朴義風君におくる)

A

ワルツの速度で

朝鮮民謡
佐藤秀郎編曲

3/4 $\overbrace{5 \cdot \underline{6} \underline{5} \underline{6}}^8$ | $\dot{1} \cdot \underline{2} \underline{1} \underline{2}$ | $\underline{3} \underline{4} \underline{3} \underline{2} \underline{1} \underline{7}$ | $\underline{2} \underline{1} \underline{7} \underline{6} \underline{5} \underline{3}$ | $\dot{1} \cdot \underline{2} \underline{1} \underline{2}$ | $\underline{3} \cdot \underline{5} \underline{3} \underline{5}$ |

$\dot{1} \cdot \underline{5} \underline{3} \underline{5}$ | | - - || $\underline{5} \cdot \underline{6} \underline{5}$ | $\dot{1} \cdot \underline{2} \underline{1} \underline{2}$ | $\underline{3} \underline{2} \underline{1} \underline{6}$ | $\underline{5} \cdot \underline{6} \underline{5}$ |

$\dot{1} \cdot \underline{2} \underline{1} \underline{2}$ | $\underline{3} \underline{2} \underline{1} \underline{6} \underline{5}$ | $\dot{1} \cdot \underline{2} \underline{1}$ | | - - | $\underline{5} \underline{5} \underline{5}$ | $\underline{5} \underline{3} \underline{2}$ |

$\underline{3} \underline{2} \underline{1} \underline{6}$ | $\underline{5} \cdot \underline{6} \underline{5}$ | $\dot{1} \cdot \underline{2} \underline{1} \underline{2}$ | $\underline{3} \underline{2} \underline{1} \underline{6} \underline{5}$ | $\dot{1} \cdot \underline{2} \underline{1}$ | | $\underline{3} \underline{4}$ ||

$\underline{5} \cdot \underline{6} \underline{5} \underline{6}$ | $\dot{1} \cdot \underline{2} \underline{1} \underline{2}$ | $\underline{3} \underline{2} \underline{1} \underline{6}$ | $\underline{5} \cdot \underline{6} \underline{5} \underline{6}$ | $\dot{1} \cdot \underline{2} \underline{1} \underline{2}$ | $\underline{3} \underline{2} \underline{1} \underline{6} \underline{5}$ |

$\dot{1} \cdot \underline{2} \underline{1}$ | $\overbrace{\underline{1} \underline{3} \underline{4}}^8$ | $\underline{5} \underline{5} \underline{5}$ | $\underline{5} \underline{3} \underline{2}$ | $\underline{3} \underline{2} \underline{1} \underline{6}$ |

$\underline{5} \cdot \underline{6} \underline{5}$ | $\dot{1} \cdot \underline{2} \underline{1} \underline{2}$ | $\underline{3} \underline{2} \underline{1} \underline{6} \underline{5}$ | $\dot{1} \cdot \underline{2} \underline{1}$ | | - - ||

$\underset{f}{\dot{5}} \cdot \underset{\dot{4} \ \dot{3}}{\dot{6} \ \dot{5}} \mid \underset{p}{\dot{4}} \cdot \underset{\dot{3} \ \dot{2} \ 0}{\dot{5} \ \dot{4} \ 0} \mid \underset{f}{\dot{3}} \cdot \underset{\dot{2} \ \dot{1}}{\dot{4} \ \dot{3}} \mid \underset{p}{\dot{2}} \cdot \underset{\dot{1} \ 7 \ 0}{\dot{3} \ \dot{2} \ 0} \mid \underset{rit.}{\dot{5}} \cdot \underset{\wedge \ \wedge \ \wedge}{\dot{6} \ \dot{5} \ \dot{6}} \mid \underset{\wedge \ \wedge \ \wedge}{\dot{1}} \cdot \underset{\wedge}{\dot{2}} \ \dot{1} \ \dot{2} \mid$

$\underset{\wedge \ \wedge \ \wedge}{\dot{3}} \cdot \underset{\wedge}{\dot{1}} \ \underset{\wedge}{\dot{6}} \ \underset{\wedge}{\dot{5}} \mid \overset{8}{\dot{1}} \text{---} \overset{V}{\text{---}} \mid \underset{p}{\dot{5}} \cdot \underset{\dot{4} \ \dot{3}}{\dot{6} \ \dot{5}} \mid \dot{1} \cdot \underset{\dot{2} \ \dot{1}}{\dot{2} \ \dot{1}} \mid \dot{3} \ \underset{\dot{2} \ \dot{1}}{\dot{2} \ \dot{1}} \ \dot{6} \mid \dot{5} \cdot \underset{\dot{4} \ \dot{3}}{\dot{6} \ \dot{5}} \mid$

(ゆっくり・淋しく)

$\dot{1} \cdot \underset{\dot{2} \ \dot{1}}{\dot{2} \ \dot{1}} \mid \dot{3} \ \underset{\dot{2} \ \dot{1}}{\dot{2} \ \dot{1}} \ \underset{\dot{6} \ \dot{5}}{\dot{6} \ \dot{5}} \mid \dot{1} \cdot \underset{\dot{2} \ \dot{1}}{\dot{2} \ \dot{1}} \mid \text{---} \mid \underset{pp}{\dot{5} \ \dot{5} \ \dot{5}} \mid \underset{\dot{5} \ \dot{3} \ \dot{2}}{\dot{5} \ \dot{3} \ \dot{2}} \mid$

$\dot{3} \ \underset{\dot{2} \ \dot{1}}{\dot{2} \ \dot{1}} \ \dot{6} \mid \underset{\dot{5} \ \dot{6} \ \dot{5}}{\dot{5} \ \dot{6} \ \dot{5}} \mid \dot{1} \cdot \underset{\dot{2} \ \dot{1}}{\dot{2} \ \dot{1}} \mid \dot{3} \ \underset{\dot{2} \ \dot{1}}{\dot{2} \ \dot{1}} \ \underset{\dot{6} \ \dot{5}}{\dot{6} \ \dot{5}} \mid \dot{1} \cdot \underset{\dot{2} \ \dot{1}}{\dot{2} \ \dot{1}} \mid \dot{1} \ \dot{3} \ \dot{4} \mid$

夢のやうに
 $\overset{M}{\dot{5}} \cdot \underset{\dot{4} \ \dot{3} \ \dot{4}}{\dot{6} \ \dot{5} \ \dot{6}} \mid \underset{\dot{5} \ \dot{7} \ \dot{5} \ \dot{7}}{\dot{1}} \cdot \underset{\dot{5} \ \dot{7} \ \dot{5} \ \dot{7}}{\dot{2} \ \dot{1} \ \dot{2}} \mid \dot{3} \ \underset{\dot{1} \ \dot{7} \ \dot{5} \ \dot{4}}{\dot{2} \ \dot{1} \ \dot{6}} \mid \underset{\dot{3} \ \dot{4} \ \dot{3} \ \dot{4}}{\dot{5}} \cdot \underset{\dot{5} \ \dot{7} \ \dot{5} \ \dot{7}}{\dot{6} \ \dot{5} \ \dot{6}} \mid \underset{\dot{5} \ \dot{7} \ \dot{5} \ \dot{7}}{\dot{1}} \cdot \underset{\dot{5} \ \dot{7} \ \dot{5} \ \dot{7}}{\dot{2} \ \dot{1} \ \dot{2}} \mid$

$\dot{3} \ \underset{\dot{1} \ \dot{7} \ \dot{5} \ \dot{4} \ \dot{3}}{\dot{2} \ \dot{1} \ \dot{6} \ \dot{5}} \mid \underset{\dot{5} \ \dot{7} \ \dot{5}}{\dot{1}} \cdot \underset{\dot{5} \ \dot{7} \ \dot{5}}{\dot{2} \ \dot{1}} \mid \overset{M}{\dot{1}} \text{---} \overset{美しく(やや早めに)}{\text{---}} \mid \underset{\dot{5} \ \dot{1} \ \dot{3} \ \dot{1} \ \dot{3} \ \dot{1}}{\dot{5}} \text{---} \overset{mp}{\text{---}} \mid \underset{\dot{5} \ \dot{1} \ \dot{1} \ \dot{7}}{\dot{5} \ \dot{3} \ \dot{2}} \mid$

$\dot{3} \ \underset{\dot{3} \ \dot{5} \ \dot{7} \ 0 \ \dot{4}}{\dot{2} \ \dot{1} \ \dot{6}} \mid \underset{\dot{5} \ \dot{1} \ \dot{3} \ 0 \ \dot{3}}{\dot{5}} \cdot \underset{\dot{5} \ \dot{1} \ \dot{3} \ 0 \ \dot{3}}{\dot{6} \ \dot{5} \ 0} \mid \underset{\dot{1} \ \dot{3} \ \dot{5} \ 0 \ \dot{5} \ 0}{\dot{1}} \cdot \underset{\dot{1} \ \dot{3} \ \dot{5} \ 0 \ \dot{5} \ 0}{\dot{2} \ \dot{1} \ \dot{2}} \mid \underset{\dot{3} \ \dot{5} \ \dot{7} \ 0 \ \dot{4} \ 0}{\dot{3}} \ \underset{\dot{3} \ \dot{5} \ \dot{7} \ 0 \ \dot{4} \ 0}{\dot{2} \ \dot{1} \ \dot{6} \ \dot{5}} \mid \underset{\dot{1} \ \dot{3} \ \dot{5} \ 0 \ \dot{5} \ \dot{3}}{\dot{1}} \cdot \underset{\dot{1} \ \dot{3} \ \dot{5} \ 0 \ \dot{5} \ \dot{3}}{\dot{2} \ \dot{1}}$

$\underset{rit.}{\dot{1}} \ \underset{\dot{1} \ \text{---}}{\dot{5} \ \dot{3}} \mid \overset{V}{\dot{5}} \cdot \underset{\dot{5} \ \dot{1} \ \dot{3} \ 0 \ \dot{3}}{\dot{6} \ \dot{5} \ \dot{6}} \mid \dot{1} \cdot \underset{\dot{1} \ \dot{3} \ \dot{5} \ 0 \ \dot{5} \ 0}{\dot{2} \ \dot{1} \ \dot{2}} \mid \dot{3} \cdot \underset{\dot{1} \ \dot{3} \ \dot{5} \ 0 \ \dot{5} \ 0}{\dot{5} \ \dot{3} \ \dot{5}} \mid \overset{135}{\dot{1}} \text{---} \overset{\dot{1}}{\text{---}} \mid$

標準時間 約 3 分

「あなた、お空の上で吹いていますか？」

今川三千代

私の夫は、2006（平成18）年8月25日、70歳で突然あの世へ旅立ちました。

お盆を迎えるに当たり仏壇の掃除をしていて、一通の弔電が出て来ました。忘れもしません、たくさんいただいた弔電の中でも一番印象に残っていて大切にとって置いたものです。送り主は夫が小学校時代可愛がっていただいた恩師からのものでした。「幸彦（夫の名前）さん、『次のクラス会にも先生の大好きな童謡をいろんなハーモニカを使って吹きますから元気でいてください』と言って別れま

したネ。その約束を楽しみにしていましたのに……残念でなりません……」（以下割愛）

棺の中にこっそりハーモニカを1本入れておきました。

8月16日は五山の送り火、左大文字のふもとに住んでいる友人宅であなたを送ります。足りないハーモニカがあれば言ってください。当時はハーモニカのことは何も解らない私でしたので……。お空の上で楽しんでくださいネ。

思わぬ便りあり！

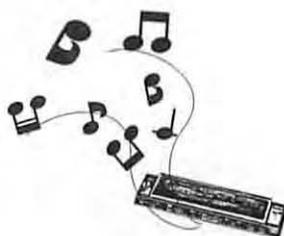
前号の記事「市岡中学校暗黒時代とハーモニカ」から

編集局 浅井 瀧子

ハーモニカ 204 号の 42 ページに掲載しました記事の主人公、松本成男さんから「ありがとうございました」と、思いがけずお便りを頂きました。

実は堺市東区在住の妹さんが連盟会員で、お

兄さんの記事を読んで驚き、「お兄さん！載ってるよ」と電話をされ、会報誌を松本さんに送られたそうです。妹さんのお名前は書かれていませんが、ご兄妹でハーモニカを愛好されているのですね。



会員のみなさまへ！ お知らせ

編集局 浅井 瀧子

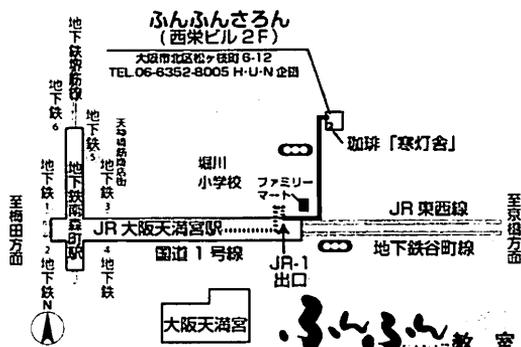
この度、関西ハーモニカ連盟の事務所と専用電話が設置されましたのでお知らせします。(編集室が事務所となりました)

連盟事務所所在地

〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町6-12
西栄ビル2F

電話 06(6354)0323

FAX 06(6353)1393 *今までと同じ



関西ハーモニカ連盟は事務所をレンタルしたことにより、ふんふんサロンを利用できます。下記の通り、利用料金が設定されているのでご紹介します。

なお、すでに定期的に利用されているオーナー、団体、教室・コンサートなどがあり、希望日が重なる場合がありますが、話し合い、譲り合いで運営されていますのでご理解、ご協力をお願いします。

記

- 1 使用6か月前から予約できます
 - 2 受付時間は平日の13時~17時 連盟事務室 06(6354)0323
 - 3 休館日 12月29日~1月3日
 - 4 主催者行事日は休みになります
 - 5 料金は午前・午後・夜間の区切りとなります(連続で使用の場合は割安)
例 13:00~17:00 または 14:00~16:00の使用でも午後の区切りになります
但し 準備・後片付けの時間を含める(鍵返却するまで)
- ※ 土日祝日は使えないときもありますが、使える場合は2割増し料金となります

ふんふん教室・コンサートなどの使用細則について(平日)オーナー料金
ふんふんサロンA/B それぞれ1室だけの使用料金(無料イベントの場合)
※ A/B合わせて使用の際はこの倍の金額になります。

午前 10~12:30	午後 13~17	夜間 17~21	10~17 午前午後	13~21 午後夜間	10~21 全日
1, 100	1, 200	1, 400	2, 200	2, 500	3, 500
(有料イベントの場合)					
1, 300	1, 400	1, 600	2, 600	2, 900	4, 100
但し 準備・後片付けの時間を含める(鍵返却するまで)					

久しぶりに、9月27日(日)連盟の研修会にお邪魔することになっていきますので、その予告も兼ねて編集後記を書くことにいたします。

前の機会は、寺村研修部長の時代でおそらくは5、6年前かもしれません。新執行部になり、団体会員の組織もでき、千名を超えるハーモニカの愛好家の人たちが集まっている会ですので、そこで私のような変(?)なハーモニカ吹きがいることをお話しするきっかけを与えていただいたことを感謝しております。私自身は、変とは思ってはおりませんが。

私が現在の活動のいろいろな場面で、ハーモニカがどう関わっているかをお話して、ハーモニカのこんな普及活動もあるのかと、一緒に考えてみたいと思います。よかったらご参加ください。9月27日愛日会館でお待ちしております。

★現在の私の活動内容

- 出版社編集(登龍館 月～金曜、H・U・N企画 空の時間)
 - 大学講義(後期 木曜 梅花女子大学、前期木曜 帝塚山学院大学)
 - カルチャーセンターなどの教室
 - ・ハーモニカ
 - (水・土曜) よみうり堺文化センター
 - (金曜) 朝日カルチャー中之島、ヤマハ箕面
 - (土曜) ヤマハ甲子園
 - (金曜) ふんふんさろん
 - ・童謡詩をつくる
 - (月一回添削) 朝日カルチャーセンター新宿
 - ・執筆活動
 - (随時) 作詞、童話、絵本、エッセイなど
 - ・講演・コンサート活動
 - (随時) 企画、プロデュース、広告宣伝、演奏
 - ・国際交流
 - モンゴル、タイ、ペルー、アメリカ、ロシア、ミャンマー、フィンランド等
 - ・国内ツアー
 - 2、3、7、8月を中心として年2～3回
 - (沖縄3月、屋久島8月、隠岐の島5月)
 - ・ボランティア
 - (8月) 全国わたぼうし音楽祭 審査員
 - (11月) 親守唄歌会 審査委員長
- 関西ハーモニカ連盟会報
「ハーモニ」編集局長

もり・けん

次号
締切日

次号 第206号 (2016年1月号) の
原稿締切りは **11月16日(月)**、会報編集室必着でお願いいたします。
同封物締切りは12月5日(土) 発行は12月中下旬予定。

関西ハーモニカ連盟 会報 第205号 (2015年10月号)

発行人 吹上 晴彦

編集人 もり・けん

発行所 関西ハーモニカ連盟 会報編集室

〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町6-12 西栄ビル2F 関西ハーモニカ連盟事務室内

TEL 06-6354-0323 FAX 06-6353-1393

e-mail: harmonica@cardandmedia.co.jp

印刷・製本 株式会社カード & メディア



会員異動のお知らせ (2015年10月号) 2015. 08. 18現在

組 織 部 長

当連盟では名簿を公開していますが、本人の申し出があれば個人情報(住所・電話番号等)を非公開に出来ることが、2004.07.12の常任理事会により決議されました。また、2014.08.28常任理事会で、会員異動のお知らせの住所表示は市名までにする決まりました。

会報204号(2015年07月号)でお知らせ以降の会員異動は、次の通りです。 (敬称略)

(個人会員入会)

会員番号	氏 名	〒	住 所	受付日
1 664	(準会員) 早瀬 佐紀	665-0882	兵庫県宝塚市	2015.05.21
2 665	松下 賢	655-0874	兵庫県神戸市	2015.07.07
3 666	山本 晴美	(非公開)	*****	2015.07.07
4 667	安達 和子	678-1242	兵庫県赤穂郡	2015.07.14

(団体会員入会)

(別表の通り)				
---------	--	--	--	--

(団体入会)

団体番号	団 体 名	代 表 者	受 付 日
1 76	コンベイトウ	増田 敏行	2015.05.23
2 77	鳩(かいつぶり) ハーモニカクラブ	中平 正治	2015.07.28

(団体代表者)

団体番号	団 体 名	代 表 者	
1 76	コンベイトウ	増田 敏行	(520-0501) 滋賀県大津市
2 77	鳩ハーモニカクラブ	中平 正治	(520-2145) 滋賀県大津市

(団体名変更)

団体番号	(新) 団 体 名	(前) 団 体 名
1 71	元(さきの) ACCたなか	MKBたなか

(団体代表者変更)

団体番号	団 体 名	(新) 代 表 者	(前) 代 表 者
1 66	ヨークカルチャー奈良	間永 進	和田 惟男
2 13	わかくさハーモニカ会	吉田 文昭	安井 準一
3 19	鶴林クラブ	石堂貴志雄	宮崎 隆
4 9	奈良ウエルネスハーモニカ倶楽部	高山美千代	桑山 章造
5 42	枚方ハーモニカ同好会	石田 和彦	堀内 頼美

(住所等変更)

個人番号			
1 579	川島チエ子	〒663-8243 西宮市津戸大笹町5-40-208	0798-81-3925
2 658	山口英美代	〒655-0863 神戸市垂水区塩谷北町4-9-8	078-752-6466
3 243	中西富佐男	〒560-0084 豊中市新千里南町1丁目1番55-109	06-6833-5127

(2015年7月「会員名簿」訂正)

1	P.1	No.545	在田ふみ子 五十音順「い」⇒「あ」へ移行
2	P.15	No.64	高槻ハーモニカクラブ代表者:小林 肇 (住所) 3-11 ⇒ 3-10
3	P.13	No.13	わかくさハーモニカ会代表者:吉田文昭(住所) 5-2-21⇒4丁目5-11
4	P.7	No.658	山口英美代 (住所) 四丁目9-28 ⇒ 4丁目9-8
5	P.8	No.580	渡辺義彦 (住所) 京都府木津川山城町⇒京都府木津川市山城町

(退 会)

会員番号	氏 名・名 称	理 由	受 付 日
1 129	西脇 榮子	自己都合	2015.03.10
2 団体28	なかのしまハモヤンズ	自己都合	2015.03.10
3 団体38	・アンサンブル ゆう・もあ〜ず	自己都合	2015.03.10

2015.08.15現在の個人会員は278名、団体会員は791名(67団体)です。

お願い; 個人会員の入会・退会、団体会員の入会、住所・住居表示・電話番号・市外局番等
名簿記載事項の変更は必ず組織部へお知らせ下さい。



¥750/冊

募集中!!

ハーモニカ
と
ワンショット

お子さん、お孫さん、ご家族の方々、親しい仲間、かわいいペット、大切にしているもの、風景など…ハーモニカと一緒に写っている写真を広く会報読者から募集しています。採用分は会報の表紙または裏表紙に掲載いたします。ふるってご応募ください。プリントまたは写真データを郵便またはメール添付便で下記までお送りください。

関西ハーモニカ連盟会報編集室「ハーモニカとワンショット」係
〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町 6-12 西栄ビル 2F 関西ハーモニカ連盟事務室内
e-mail: harmonica@cardandmedia.co.jp